

令和5年度 第22回

く さ つ し
草津市
か ん きょう かい
こども環境会議

く さ つ し ひろ
草津市から広げよう!

みらい ちきゅう
未来の地球のためにできること!

報告書



■主催：令和5年度第22回草津市こども環境会議実行委員会

■後援：環境省近畿地方環境事務所、国土交通省近畿地方整備局、公益財団法人日本環境協会、公益財団法人日本自然保護協会、
一般財団法人環境イノベーション情報機構、NHK大津放送局、滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市教育委員会、草津市

■協賛：草津ライオンズクラブ

令和5年度 第22回

草津市 こども環境会議

草津市から広げよう!未来の地球のためにできること!

草津市こども環境会議は、子どもと大人が身近な環境について一緒に話し合い、日ごろの環境の取組を発表・交流する場として毎年実施しています。今年度は『草津市から広げよう!未来の地球のためにできること!』をテーマに、「交流の部」「展示の部」「情報発信の部」の3つのプログラムで開催しました。

交流の部

令和6年(2024年)2月3日(土)
草津市立クリーンセンター2階
くさつエコスタイルプラザ



～ タイムテーブル ～

- 13:00 開会セレモニー
- 13:15 エコ活動取材ラリー オンラインによるエコ活動取り組み交流
- 13:35 エコ活動取材ラリー ポスターセッションによるエコ活動取り組み交流
- 14:55 こどもと大人の環境井戸端会議
- 15:45 表彰式・フィナーレ大合唱・閉会セレモニー

[KUSATSU BOOSTERS] GINLALA(ギンララ)さんに総合司会をしていただきました。

石川俊之 実行委員長 ことば <開会セレモニーより>



本日たくさん子どもたち、そして大人たちがここに集まってくださったことを非常にうれしく思います。草津市では、2001年よりこの「こども環境会議」の第1回を開催し、今回で22回目を迎えます。当時、小中学生だった子どもたちは、今は大人になって10年ほど経っていて、いろいろなところで活躍していると聞いています。みなさんは、20年ほど後の自分のことや草津市のことを想像できるでしょうか。20年前の草津市のことを思い浮かべたことはありますか。

2001年の草津市は、私もいくつか覚えていることがあります。まだ、南草津駅は新快速が止まらない駅でした。琵琶湖博物館はできたばかりで、今はもうありませんが、部屋が回る回転実験室がありました。また、水生植物園の横に跡が残っている風力発電施設や、琵琶湖の対岸の琵琶湖大橋のためには大きな観覧車がありました。それが私の2001年の草津市の記憶です。一方で、あまり変わらないものもあります。湖岸に広がるビニルハウスのあたりでメロンの看板を見ると、春から夏への変わり目を感じます。

周りの建物は少し変わりましたが、草津駅の東口からトンネルをくぐって本陣に向かうワクワク感は、今も昔も変わりません。ログハ公園のプールやデイキャンプ場は今と同じように多くの人が集まる場所でした。

このように、20年という時間で変わったもの、変わらないもの、いろいろあります。私の話を聞いてくださっている大人の皆さんは、20年で変わったものを思い出し、多くのものが共通だったと思います。一方「変わらないもの」は大人の皆さんで、きっとバラバラの答えが出てきたものと思います。変わらないものは、実はたくさんあるのですが、普段あまり気に留めません。なくなったりして変化した時によやく気付いたりします。

皆さんが「環境」について考えるとき、これは子どもも大人も同じなのですが、普段あまり気に留めていない日常の当たり前を、改めて注目してみてください。実はとても大切で、なくなったら困るものもあるでしょう。また、これまで気にしていなかったけれど、別の方法でもあまり困らないので止めてもいいものもあるかもしれません。環境活動では、特別な場所で特別な取り組みをすることはもちろん大切ですが、普段の私たちの生活や身近なことを考えることも大切です。環境活動は特別なことと身近なことの両方とも大切である、これは私からのメッセージです。

さて、「こども環境会議」では、環境学習に取り組む皆さんの活動の交流を通して、草津の環境のよいところ、もっとよくしたいところを再発見しましょう。さらに、「井戸端会議」では、これからどのような環境活動をしてみたいか、ヒントになるようなアイデアを出し合いましょう。普段一緒に活動をしている仲間を輪を広げることで、さまざまな発見があることを期待しています。

最後に、これまで環境会議の準備に関わってきた皆さん、皆さんというのは子どもも大人もですが、準備をしてきたことに実行委員会を代表してお礼をいたします。20年後の未来に向け、今できる準備は何なのか、この「こども環境会議」で、子どもと大人と一緒に考え、明日からの環境活動につながることを願っています。



皆さん、こんにちは。本日は、小学生、中学生の皆さんをはじめ、家庭、地域、大学、企業などから、多数の御参加をいただきまして、ありがとうございます。

この「草津市こども環境会議」は、2001年よりスタートしており、環境学習の促進を目的として、環境団体、学校、企業などから構成される実行委員会主催のもと、毎年多くの方々に御参加いただいております。今年度は、4年ぶりに参加者が一堂に会する「交流の部」をはじめ、壁新聞などを通して、活動を様々な方に見ていただく「展示の部」、また、活動を動画として公開する「情報発信の部」の3部構成で開催されるということで、大変意義のあるものになることと感じております。

皆さんが日頃行っておられる活動や、授業で体験したり、調べたりした様々な取組をまとめられた発表は、壁新聞だけでなくオンラインでのプレゼンテーションやYouTubeでの動画発信など、回を重ねるごとに工夫が加えられ、この「こども環境会議」を通じて交流が生まれることで、環境学習や環境活動の視野が着実に広がってきていると感じております。

近年、夏には気温40度を超えるような猛暑日の増加や、川の氾濫、山の土砂崩れが起こるような猛烈な台風の発生など、世界的な気候変動による異常気象が数多く発生しています。地球温暖化がさらに進み、地球沸騰化といわれることも多くなった今、世界中の人々が地球温暖化を防ぐことがいかに大切であるかを感じており、私たち一人ひとりがこの状況に向き合い、地球温暖化への対応策を講じていけるよう、環境問題に関する機運を高めていく必要があります。

そのような中、草津市も2050年を目標に、二酸化炭素など温室効果ガスの排出を実質ゼロとすべく、市民の皆さんと危機意識を共有し、地球温暖化対策に向けて行動していくため、一昨年度、気候非常事態宣言を行い、“ゼロカーボンシティ”を表明しました。

草津市には、自然環境に興味や関心を持ち、ごみの問題や節電など、皆さんの生活習慣にまで目を向けて、気付いたことから、また、できることから始める「環境文化」が根付いています。今回の「こども環境会議」が、“ゼロカーボンシティくさつ”を目指す一歩になり、サブテーマの「草津市から広げよう!未来の地球のためにできること!」の実現に向けたものとなることを願っています。

結びに、第1回から協賛をいただいております草津ライオンズクラブの皆様方、運営に御尽力いただいております実行委員の皆様、そして、日頃子ども達の活動を御支援いただいております市民団体や企業、学校関係者の皆様方に、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げますとともに、今後も未来を担う子どもたちと一緒に、環境学習に取り組み、応援してまいりますよう、お願い申し上げます。

エコ活動取材ラリー

オンラインによるエコ活動取り組み交流



当日会場には参加できないけどオンラインなら参加できる2グループと、会場全体がエコ活動取り組み交流をしました。1組目は米原市立大東中学校科学部で、米原市の河川において、4日間のほたるの調査、米原市はホテルにとって住みやすいのか、そして、水質についての発表がありました。短い時間でしたが、1年間の研究のまとめとして発表していただきました。



2組目は、老上ふれあい農業校の皆さんからの発表でした。この老上ふれあい農業校とは、地域の大人や子どもと一緒に米づくりなどを行っているグループです。作物を育てるうえで苦労した点や、メンバーが少なく大変な労力でしたが地域の皆さんのおかげで続けられていることなどの発表がありました。会場からも、子どもたちへの質問などがあり会場と一体となった交流ができました。

エコ活動取材ラリー

ポスターセッションによる エコ活動取り組み交流

今年は、こども92グループ、大人28グループの計120グループから出展があり、会場に参加した皆さんは、4年ぶりに、直接お互いの活動取材しあってエコ活動取り組み交流をすることができました。



出展団体

こどもグループ

アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～
老上ふれあい農業合校
ガールスカウト滋賀県第12団
草津市立老上小学校5年1組
草津市立老上小学校5年2組
草津市立老上小学校5年3組
草津市立老上小学校5年4組
草津市立老上中学校環境委員会
草津市立笠縫小学校4年1組1班
草津市立笠縫小学校4年1組2班
草津市立笠縫小学校4年1組3班
草津市立笠縫小学校4年1組4班
草津市立笠縫小学校4年1組5班
草津市立笠縫小学校4年1組6班
草津市立笠縫小学校4年2組1班
草津市立笠縫小学校4年2組2班
草津市立笠縫小学校4年2組3班
草津市立笠縫小学校4年2組4班
草津市立笠縫小学校4年2組5班
草津市立笠縫小学校4年2組6班
草津市立笠縫小学校4年3組1班
草津市立笠縫小学校4年3組2班
草津市立笠縫小学校4年3組3班
草津市立笠縫小学校4年3組4班
草津市立笠縫小学校4年3組5班
草津市立笠縫小学校4年3組6班
草津市立笠縫小学校4年3組7班
草津市立笠縫小学校4年3組8班
草津市立笠縫小学校4年4組1班
草津市立笠縫小学校4年4組2班
草津市立笠縫小学校4年4組3班
草津市立笠縫小学校4年4組4班
草津市立笠縫小学校4年4組5班
草津市立笠縫小学校4年4組6班
草津市立笠縫小学校4年4組7班
草津市立笠縫小学校4年4組8班
草津市立笠縫東小学校5-1A
草津市立笠縫東小学校5-1B
草津市立笠縫東小学校5-1C
草津市立笠縫東小学校5-1D

草津市立笠縫東小学校5-2A
草津市立笠縫東小学校5-2B
草津市立笠縫東小学校5-2C
草津市立笠縫東小学校5-3A
草津市立笠縫東小学校5-3B
草津市立笠縫東小学校5-3C
草津市立笠縫東小学校5-4
草津市立笠縫東小学校6年Aグループ
草津市立笠縫東小学校6年Bグループ
草津市立笠縫東小学校6年Cグループ
草津市立笠縫東小学校6年Dグループ
草津市立笠縫東小学校6年Eグループ
草津市立笠縫東小学校6年Fグループ
草津市立草津中学校
草津市立志津小学校
草津市立志津南小1年1組
草津市立志津南小1年2組
草津市立志津南小1年3組
草津市立志津南小エコ委員会
草津市立渋川小学校1年1組
草津市立渋川小学校1年2組
草津市立渋川小学校1年3組
草津市立渋川小学校2年1組A
草津市立渋川小学校2年1組B
草津市立渋川小学校2年1組C
草津市立渋川小学校2年2組A
草津市立渋川小学校2年2組B
草津市立渋川小学校2年2組C
草津市立渋川小学校2年3組A
草津市立渋川小学校2年3組B
草津市立渋川小学校2年3組C
草津市立渋川小学校3年
草津市立渋川小学校4年1組
草津市立渋川小学校4年2組
草津市立渋川小学校4年3組
草津市立渋川小学校5年A
草津市立渋川小学校5年B
草津市立渋川小学校5年C
草津市立渋川小学校6年1組
草津市立渋川小学校6年2組
草津市立渋川小学校6年3組
草津市立高穂中学校科学部
草津市立玉川中学校科学部

草津市立常盤小学校
草津市立松原中学校生徒会
草津市立南笠東小学校3年生
草津市立矢倉小学校3年生
志津里山自然学校
志津ワンプクSMT(志津ワンプク協働合校)
西一会館ともだちの日なつやすみスペシャル
米原市立大東中学校科学部
守山市立守山南中学校科学部

大人グループ

遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議まち環境部会
一般社団法人環境文化フォーラム
大阪ガスネットワーク株式会社京滋事業部
笠縫いきもの自然学校いきものグループ
笠縫いきもの自然学校草花グループ
笠縫いきもの自然学校ホテルグループ
株式会社日吉
川崎重工業株式会社
環境ボランティア草津湖岸コハクチョウを愛する会
草津市温暖化対策室
草津市環境政策課
草津市資源循環推進課
草津市地球冷やしたい推進協議会
草津塾
草津でホテルを楽しむ会with草津てるてるクラブ
公益財団法人淡海環境保全財団(滋賀県地球温暖化防止活動推進センター)
湖南企業いきもの応援団
ごみ問題を考える草津市民会議
滋賀県立大学廃棄物バスターズ
特定非営利活動法人NPOびわ湖環境
特定非営利活動法人琵琶湖ネット草津
独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
日東電工株式会社滋賀事業所
日本こどもエコクラブ全国事務局
彦根地方気象台
三重県こどもエコクラブ事務局
立命館大学万博学生委員会SusTable
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ草津市実行委員会事務局

(五十音順、敬称略)

こどもと大人の 環境井戸端会議

今年は、会場の参加者が4色のチームに分かれて、草津の環境のために自分たちにどのような行動・取り組みができるか、みんなで意見を出し合っ、考えを深める「こどもと大人の環境井戸端会議」を行いました。ファシリテーターを滋賀県立大学の廃棄物バスターズの皆さんにお願いし、草津市環境教育部会およびプロジェクト委員の先生方にも進行補助として御協力いただきました。オンライン参加の米原市立大東中学校科学部からも意見をいただきました。

今回のテーマ

「めざせ！ゼロカーボンシティくさつ」

参考：草津市が作成した副読本「ゼロカーボンシティくさつ for2050」

Q1:ごみを減らすために私たちができることは何だろう

<各チームの意見>

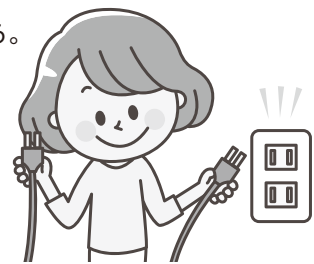
- ・ごみを減らすため不要な物を買わないように整理する事が大切。
- ・生ごみを肥料として使う。
- ・使用しない服を再利用する。(地域で集めて難民キャンプなどに送る等)
- ・バイオマスプラスチックを使うと、費用は掛かるが、肥料にはできるので良い。
- ・QRコード等を利用し、紙を減らす。(スマホ利用できない人に関しては、裏紙等を利用する)
- ・服のリサイクル、リユース等必要以上に物を買わない。
- ・食べられる食器。
- ・リサイクルで資源を再利用すると良いのではないか。
- ・買い物の際に必要な物だけを買う。



Q2:未来の「省エネ(暖房含む)」を進めるためにはどうすればいいだろう

<各チームの意見>

- ・省エネは一見難しく感じるが、日常生活から考えると、以下のようなことは心がけてできる。
 - 『公共交通機関の積極利用』『歩く』『階段を利用する』
 - 『使用していないコンセントは抜く』『早寝早起き』
 - 『お風呂を続けて使用する』『風呂蓋を利用する』など
- ・一つの部屋に集まって使う。
- ・車ではなく、バスなどを利用する。
- ・マイバック、マイボトルの利用。(繰り返し利用することでCO₂の排出量を減らしたい)
- ・ごみを燃やす際に出る熱エネルギーを再利用する。
- ・人の動きで発電。
- ・服を厚着にして暖房を減らす。
- ・宇宙にソーラーパネル。
- ・早寝早起きで、活動時間を日の出ている間に活動をすれば少しでも省エネにつながる。
- ・外出するときは部屋の電気を消す。
- ・各家庭にソーラーパネルをつける。



などが
発表されました。

次のページにつづく▶

会場からも「電気自動車で、タイヤを動かしたエネルギーを、また電気に変換すると永久にずっと動けるのでは?」という意見が出て、それに対して「自動車でブレーキをかける時に電気に変換して走るという技術はあるが、半永久的に電気に変えるという技術は今のところない」と参加者から答えてもらうなど様々な意見の交流ができました。

まとめ



発表された意見以外にも、アレルギーのことや、ティッシュのごみのことなど、多くの意見がグループの中で話し合われていて、身近な所から取り組むことの大切さが話し合われていたのが印象的でした。今日の「こども環境会議」をきっかけに、お家や学校でいろいろな人と話をして、わからないことは聞きながら、すてきな未来を創っていきましょう。ありがとうございました。

閉会セレモニー

表彰式

エコ活動取材ラリーに出展したすべてのこどもグループに「草津ライオンズクラブこどもエコ奨励賞」が贈られ、梅山克啓草津ライオンズクラブ会長から「これからは環境の問題に積極的に取り組んでいただけると大人としても大変心強い」の言葉とともに、全グループを代表して「高穂中学校科学部」に手渡されました。



合唱



「草津市こども環境会議」テーマ曲

空の向こう側～南極の氷まで～

[KUSATSU BOOSTERS]

作詞作曲 佐合井マリコさん

次世代の人にも素晴らしい地球環境を残すために身近なところからみんなで行動していこうという決意を込めて合唱しました。「やさしさ・うれしさ・わくわくなどのプラスの気持ちをいっぱい持つことが環境を守ろうとするエコやSDGsにつながると思います。また、このようなイベントが草津市で行われていることや、皆さんが今日学んだことを広めてください。私も頑張りますので一緒にがんばりましょう」とのメッセージを、佐合井さんからいただきました。

閉会挨拶

金澤邦彦 副実行委員長 あいさつ

佐合井マリコさんには、この「こども環境会議」を、いろいろなところでPRしていただき、携わる者として非常にありがたい思いであります。ありがとうございます。それでは、改めまして、閉会の挨拶をさせていただきます。

令和5年度第22回草津市こども環境会議「交流の部」は、4年ぶりに一堂に会した皆様と多くの意見交換と交流をすることができました。環境の取り組みでの交流を通して、これからの草津市、滋賀県、そして未来の自分に何ができるか、考えていただけたことと思います。「エコ活動取材ラリー」では、小・中学校、企業、団体の方々の取り組み交流があり、大変勉強になりました。また、「こどもと大人の井戸端会議」では、環境を保全するために、身近なことから取り組んでいこうとする皆様の意見は素晴らしいものだと思います。

皆様が、本日の「こども環境会議」で感じたことを、日々の生活の中で活かしてくださると幸いです。今後、今日展示いただいた作品の展示や、YouTubeでの動画配信する予定をしておりますので是非御覧ください。

結びになりますが、これからも皆様の環境活動の輪がつながり、さらに発展いただけることを祈念いたしまして、閉会の挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



展示の部

環境学習や環境活動の様子を壁新聞やパネル等にまとめた掲示物を展示しました。

●令和6年(2024年)2月5日(月)~2月17日(土) ※日曜日、祝日を除く
草津市立クリーンセンター2階 くさつエコスタイルプラザにて

●令和6年(2024年)3月9日(土)・10日(日)
イオンモール草津 2階イオンホールにて



情報発信の部 (YouTubeでの発信)

学校、子どもエコクラブ、環境活動をしている団体などの
取り組みを動画で募集し、それをYouTubeで発信しました。

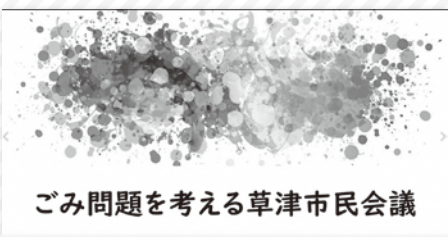
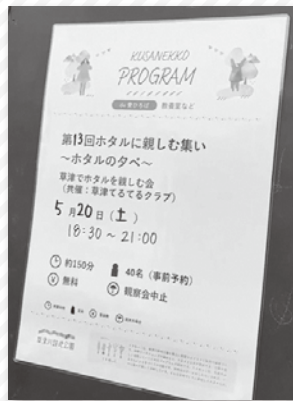
第22回草津市子ども環境会議

参加グループ

子ども
1グループ

大人
9グループ

- 草津市温暖化対策室
 - 草津市資源循環推進課
 - 草津市地球冷やしたい推進協議会
 - 草津市立新堂中学校生徒会執行部&美化委員会
 - 草津でホテルを楽しむ会with草津てるてるクラブ
 - ごみ問題を考える草津市民会議
 - 滋賀グリーン活動ネットワーク(SGN)
 - 滋賀県立大学廃棄物バスターズ
 - 日本子どもエコクラブ全国事務局
 - 令和5年度第22回草津市子ども環境会議実行委員会
- (五十音順、敬称略)



草津ライオンズクラブ 記念品

草津ライオンズクラブから、今回の「草津市子ども環境会議」に出展したすべての子どもグループに「草津ライオンズクラブ子どもエコ奨励賞」が贈られました。また、「交流の部」の子ども参加者には、海から回収されたプラスチック(オーシャンプラスチック)を使ったボールペンが、「展示の部」会場来場者には紙ホルダーが記念品としてそれぞれ贈られました。



お問い合わせ

草津市役所 環境経済部 環境政策課 環境政策係

TEL:077-561-2341 FAX:077-561-2479 E-mail:kankyo@city.kusatsu.lg.jp